

## 第4章

# 雑誌論文の探し方

この章で紹介するインターネット上のツールは主に図書館ホームページの下記からアクセスできます。

The screenshot displays the Akita University Library homepage. At the top left is the library logo and name '秋田大学附属図書館'. On the right, there are links for '大学HP', 'EN', and 'マイライブラリ', along with a search bar labeled 'サイト内検索'. Below the header is a navigation bar with icons for '利用案内', '資料を探す', '学習研究サポート', 'コレクション', and '図書館について'. The main content area features a large image of the library building. Overlaid on this image are several key sections: '検索ツール' (Search Tools) with a sub-link for '学外からの電子リソースの利用'; '蔵書検索' (Collection Search) with a search input field and buttons for '詳細検索' and 'カテゴリ検索'; and 'マイライブラリ' (My Library) with a 'ログイン' button and a list of services including loan confirmation, reservation, and new arrivals. At the bottom, there is a footer with '本日の開館時間' (Today's Opening Hours) for '中央' (8:30-22:00) and '医学' (8:30-22:00), and two large buttons for 'INFORMATION' and 'CALENDER'.

## 4-1 雑誌論文とは

雑誌論文とは、雑誌に掲載された、学術成果を論理的に記述した論文のことです。研究者は研究成果を学会発表や図書出版等とともに、雑誌論文という形式で発表します。毎週、毎月と定期的に発行される雑誌は、特に自然科学分野において速報性という観点から図書以上に研究成果の発表の場として重要視されています。

日常生活で雑誌と言えば、「週刊○○」や「ONON」等の一般雑誌をイメージしますが、ここで言う論文が掲載される雑誌は、いわゆる学術雑誌というものです。

学術雑誌には、投稿論文の採否が査読によって審査される商業出版社や学協会が発行する雑誌の他、大学が刊行する紀要類やテクニカル・レポート類等の定期刊行物を含みます。学術雑誌は研究者が研究成果を論文という形にして発表する場であり、学術雑誌への研究成果の発表は、研究者の業績を評価する際の一つの材料とされています。残念なことに、剽窃やデータ改竄が発覚し、論文撤回というニュースが後を絶ちません。

学術雑誌に掲載されている論文は、内容や形式により、下記のような種類に分けることができます。

### <論文の種類>

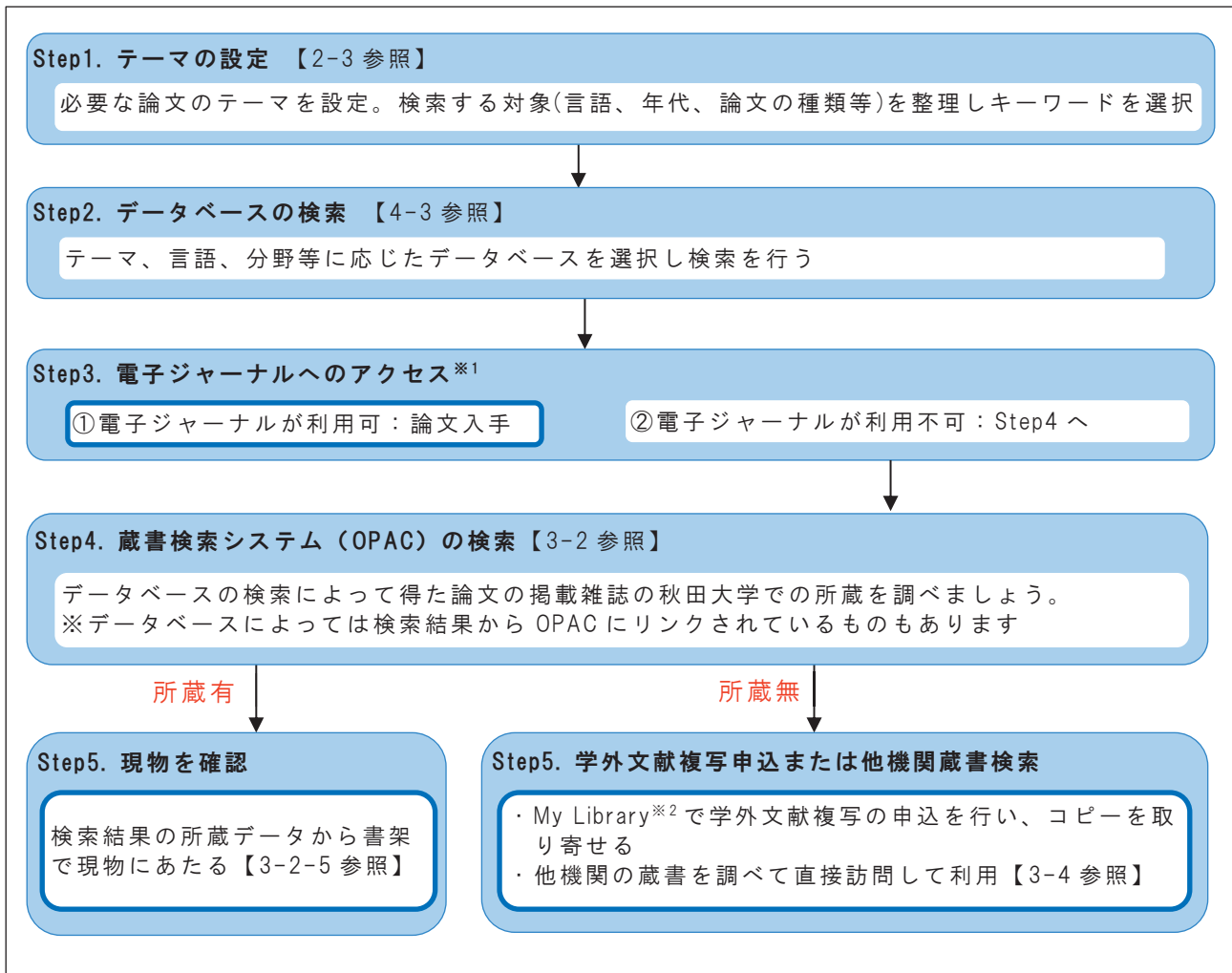
種類	論文の内容
一般論文 (Article, Original paper)	著者のオリジナルである研究成果等を詳細に著した論文。原著論文とも言います。
レビュー (Review)	その分野を体系的に整理・概説した論文。総説とも言います。
速報 (Letter, Communication)	最新の研究内容を簡略な形式にまとめたもの。レターとも言います。
ノート (Note)	研究過程で判明した新しい事実や価値あるデータについての短い論文。

## 4-2 雑誌論文を探す手順

特定のテーマについて書かれた論文や、特定の人物が書いた論文を調べたいとき、一体何を使ってどのように調べればよいのでしょうか。Google や Yahoo などの検索エンジンでは大量の玉石混合の情報から適切な情報にたどり着くのは容易ではありません。膨大な論文が発表されているなか、その探し方を知っているのと知らないのとでは、得る論文の質も探すことに費やす時間にも大きな差が生じます。

雑誌論文を効率的に探す極意は、雑誌論文を探すためのツールである二次資料を知り、そしてそれを使いこなすことです。二次資料とは、一次資料（論文・図書）を見つけるための検索ツールのことです。【2-2-2 参照】

その形態は冊子体のもの（抄録誌、索引誌）もあれば PC 上で検索できるデータベース版もあります。それらを使って資料を探す一連の流れを見てみましょう。



### 4-3 秋田大学で利用できる主な雑誌論文探索ツール

論文やレポートを執筆したり、研究のための資料を探したりする際に、自分がどのテーマについて調べたいのかによって、使う二次資料（検索ツール）は異なります。なぜなら、二次資料によって収録している対象（分野、年代、発行地等）が異なるからです。また、網羅的に論文を集めるには、複数の二次資料を検索する必要があります。

秋田大学で使える二次資料にもさまざまなものがあり、特に PC で利用できるものについては、「データベース」と呼びます。

データベースは、検索の仕方やアクセス方法が二次資料ごとに異なるため、自分の研究している分野のデータベースや、全分野の網羅的なデータベースの検索方法だけでも知っておくと良いでしょう。また、特定のテーマについて書かれた論文を検索する場合は、検索するキーワードによって、検索結果が大きく左右されます。キーワードの選択は慎重に行いましょう。【2-3-4 参照】

データベースには、無料で全世界に公開されているものと、秋田大学のネットワークを経由しないと見られないものがあります。

※1 p.43-49 各データベースの利用方法参照

※2 My Library については図書館ホームページをご覧ください。

### ① 無料で全世界に公開されているデータベース

いつでもどこからでも、インターネットに繋がった機器があれば利用できます。  
CiNii Research, Google Scholar, IRDBなどが挙げられます。ただし、データベースによっては論文や図書の検索はできても、有料版などにログインが必要な場合もあるので、注意が必要です。

### ② 秋田大学のネットワークを経由しないと見られないデータベース

秋田大学で契約して使えるようにしているものです。学内のネットワークに繋がったパソコン、タブレットなどで利用できます。  
また、下記のような特徴を持ったデータベースもあります。

#### ☆ 学術認証フェデレーション（学認：GakuNin）が使えるもの

学認対応のデータベースは、学外からでも秋田大学の学内ネットワークを経由したのと同じ状態でデータベースを使うことができます。

学認によるデータベース等の利用には、**AU-アカウント（情報統括センター利用 ID/PW）**でのログインが必要です。詳しくは図書館ホームページで確認してください。

#### <学認で利用可能な学術 e-リソース>

電子ジャーナル	文献検索データベース	電子ブック・ツール等
ScienceDirect	Scopus	KinoDen
Wiley Online Library	Web of Science	Maruzen eBook Library
SpringerLink	CiNii Research	EBSCO eBook Collection
Nature	Cochrane Library	ProQuest Ebook Central
Oxford Online Journal	医中誌 Web	World Scientific
NII-REO		Japan Knowledge
メディカルオンライン		日経 BP 記事検索サービス
Science Online		Journal Citation Reports
Taylor & Francis		

#### ☆ アクセス数に制限があるもの

データベースによっては、同時にアクセスできる人数に制限があるものもあります。  
JDreamⅢ、医中誌 Webなどが挙げられます。これらのデータベースは、アクセスするタイミングによっては他の人が利用中の可能性もありますので、アクセスできないときは少し時間を置いてから再アクセスしてください。  
アクセス数に制限があるデータベースは、終了時には必ず「ログアウト」を押して、ログアウトするようにしてください。

学内ネットワークからは、基本的に秋田大学で閲覧できる全てのデータベースへアクセスできます。次の項からは、無料のデータベースも含めて、秋田大学で利用できる二次資料データベースを分野ごとに詳しく紹介します。

4-3-1 全分野

◇ 「CiNii Research」 (サイニィリサーチ) 国立情報学研究所 <https://cir.nii.ac.jp/> ※学認対応

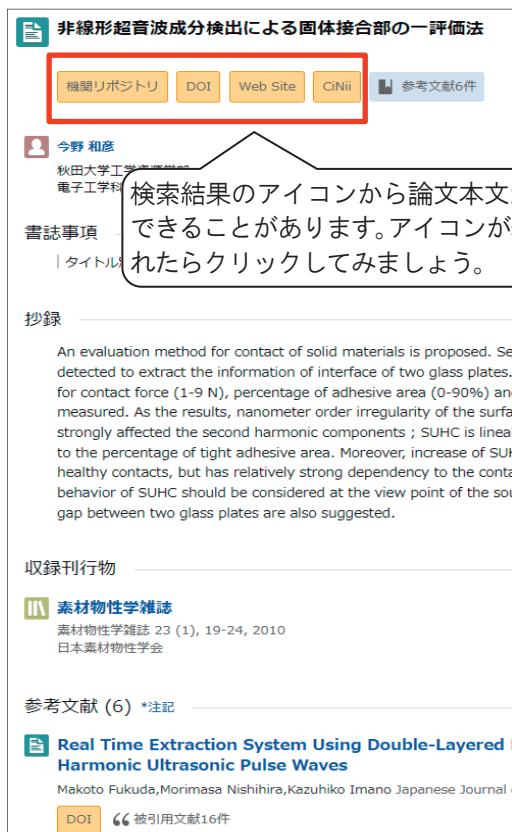
CiNii Research は、国内の学協会誌・大学研究紀要と国立国会図書館の雑誌記事索引データベース収録の国内刊行和文雑誌の論文や記事が検索できるデータベースとして利用されてきた CiNii Articles の発展版として 2021 年 4 月に公開されました。国内の論文を網羅的に検索できるほか、関連する図書、研究データ、研究者や研究プロジェクトの情報などを包括して探索することのできるデータベースです。

自然科学分野の学術雑誌・学協会誌に掲載された論文については、どのような論文を引用しているか（参考文献）、また、どのような論文から引用されているか（被引用文献）をたどることができるものもあります。

学協会刊行物や大学の研究紀要に掲載されている論文には、本文（全文）を利用できるものがあります。検索結果画面に表示されるアイコンから、電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓（SFX メニュー）にアクセスできます。【3-3-2 参照】



CiNii Research 検索結果詳細画面





◇ Scopus (スコーパス) Elsevier <https://www.scopus.com/> ※学内限定・学認対応

Scopus は世界最大の書誌(抄録・索引)・引用文献データベースです。主に海外で出版された 7,000 以上の出版社の 25,000 誌以上の雑誌が収録されていて、世界のあらゆる分野の学術論文の検索、抄録の閲覧ができます。収録されているのは英語の文献がほとんどなので、英語でキーワードを考え、検索する必要があります。AND,OR,NOT など検索の演算子を利用した高度な検索が可能です。



1970 年以降は抄録データ、引用文献データも登録され、毎日更新されます。検索履歴を残すことも可能で、検索履歴を組み合わせさらに条件を絞り込むこともできます。

特定のキーワードで検索したあと、検索結果画面左側のメニューで絞り込み検索ができ、出版年、分野、文献タイプ、言語などで必要な論文を絞り込むことができます。



検索結果のアイコンから、本学で契約している Elsevier 社の ScienceDirect をはじめとする電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓 (SFX メニュー) にアクセスできます。また、秋田大学附属図書館で所蔵しているか、電子ブックで読めるか、電子ジャーナルで読めるかなどが調べられます。

参考文献や被引用文献(その論文を引用して書かれた論文)、更に共通の参考文献を有する論文へのリンクも表示され、研究の関連性などの把握もできます。

◇ Web of Science (ウェブオブサイエンス) Clarivate Analytics <https://www.webofscience.com>  
 ※学内限定・学認対応

Web of science は全分野の学術情報データベースですが、本学では自然科学分野のみ契約しています。主に海外で出版されている自然科学分野の学術雑誌のうち、Clarivate Analytics 社の学術雑誌収録基準によって選定された学術雑誌約 9500 誌が利用できます。

Web of Science 検索画面



出典： Web of Science Core Collection

主に海外で出版された論文を探すため、検索ワードは基本的に英語で入力します。AND,OR,NOT などの検索演算子を使った高度な検索も可能です。

検索結果を研究分野、著者名、国、言語等で絞り込める機能を備えています。検索結果のアイコンから電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓 (SFX)、出版社のサイトなどに飛ぶことができます。



各論文のフルレコードには引用・被引用がリンクされているため、研究の変遷や発展の流れが分かりやすくなっています。

また、各論文の掲載誌の Impact Factor を知ることも可能です。Impact Factor は、自分の投稿したい雑誌が、その分野でどのくらい影響力のある雑誌なのかを知る指標となります。

引用・被引用数のほかに、利用回数の記録もあります。利用回数はその論文の全文参照数、文献管理ツールへの出力数を合わせた数が表示され、その論文がどのくらい注目されているものなのかということが分かります。

<その他のデータベース（全分野）>

資料（DB）名 （作成機関）	形態	対象	内容 [所蔵場所（URL）]
Google Scholar (Google)	DB 無料	全分野 世界	・世界の学位論文含む学術論文の検索 ・電子ジャーナル等へリンク <a href="https://scholar.google.com/">https://scholar.google.com/</a>
Directory of Open Access Journals	DB 無料	全分野 世界	・無料電子ジャーナルの論文検索 ・電子ジャーナルへリンク <a href="https://doaj.org/">https://doaj.org/</a>
IRDB (国立情報学研究所)	DB 無料	全分野 国内	・国内学術機関リポジトリに蓄積されたコンテンツの検索 ・コンテンツへリンク <a href="https://irdb.nii.ac.jp/">https://irdb.nii.ac.jp/</a>

※ DB：インターネット版データベース、無料のものは学外でも利用ができます。（一部学内限定：検索は学外でも可）

※ 図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

4-3-2 人文・社会科学分野

人文・社会科学分野に対象を限定したデータベースは少ないので、網羅的に検索するには全分野対象のデータベースも合わせて検索したほうがよいでしょう。また、この分野では年代の古い文献も重視されますので、印刷版ツールも活用する場合があります。

本学で利用できるこの分野の代表的な二次資料を紹介します。

<人文・社会科学分野>

資料（DB）名 （作成機関）	形態	対象	内容 [所蔵場所（URL）]
雑誌記事索引集成：明治・大正・昭和前期(皓星社)	印刷版	人文科学 社会科学 国内	明治・大正・昭和前期（1868～1948）に刊行された主要な雑誌記事の検索 [中央図書館 1階 A-参考図書：025.1  Z1]
ERIC 無料版 (Education Resources Information Center)	DB 無料	教育学 世界 1966～	・教育学分野世界最大のデータベース ・雑誌論文、図書資料、研究報告書、カリキュラム資料、会議録等の検索 <a href="https://eric.ed.gov/">https://eric.ed.gov/</a>
国文学論文目録 データベース (国文学研究資料館)	DB 無料	人文科学 国内	国内の雑誌、単行本(論文集)等の日本文学研究論文の検索（明治・大正・昭和・平成） <a href="https://base1.nijl.ac.jp/~rombun/">https://base1.nijl.ac.jp/~rombun/</a>
法政大学大原社会問題研究所 全書誌情報検索機能	DB 無料	社会科学 国内中心	大原社会問題研究所収集の社会・労働問題関連論文、蔵書等の検索 <a href="https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/search2/">https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/search2/</a>
教育研究情報データベース (国立教育政策研究所教育研究情報推進室)	DB 無料	教育学 国内	全国の教育研究所、教育センター発行の紀要、報告書等の論文検索 <a href="https://erid.nier.go.jp/">https://erid.nier.go.jp/</a>
「学会展望」文献リスト (人文地理学会)	DB 無料	地理学 国内	『人文地理』の「学会展望」で紹介されている文献のリスト <a href="http://hgsj.org/kaishi/review/">http://hgsj.org/kaishi/review/</a>
地理学文献目録 (人文地理学会)	印刷版	地理学 国内	地理学分野の文献（雑誌論文、単行本等）の目録 ※2007年以降の文献は上記の文献リストを参照 [中央図書館 1階 A-参考図書：290.31  J52]



東洋学文献類目検索 (京都大学人文科学研究所東アジア人文情報学研究センター)	DB 無料	東洋学 世界	京都大学所蔵の東洋学関連の単行本・論文の検索 <a href="http://ruimoku.zinbun.kyoto-u.ac.jp/ruimoku/">http://ruimoku.zinbun.kyoto-u.ac.jp/ruimoku/</a>
日本語研究・日本語教育文献データベース (国立国語研究所)	DB 無料	日本語学 世界	日本語学及び日本語教育関連論文の検索。単行本掲載の論文も含む。 <a href="https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/">https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/</a>

※DB：インターネット版データベース、無料のものは学外でも利用ができます。  
※図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

4-3-3 自然科学分野

研究成果の発表に速報性が求められるこの分野では、歴史的に雑誌論文が重要視されてきました。そのため、二次資料の作成も冊子体の時代から積極的に行われていました。

(1) 医学・生命科学

◇「医中誌 Web」 医学中央雑誌刊行会 1946～ <a href="https://search.jamas.or.jp/">https://search.jamas.or.jp/</a> 学内限定・学認対応：同時アクセス数 9
国内の医学、看護学、獣医学等の学術論文の検索ができます。検索結果のアイコンから、電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル電子ブックリストにアクセスできます。【3-3-2 参照】収録年以前の1924年～1969年については、印刷版「医学中央雑誌」（医学図書館1階電動書架）で調べることができます。また、創刊号以降から1983年3月までの印刷版「医学中央雑誌」は、「国立国会図書館デジタルコレクション」のホームページで公開されています。



検索画面



検索結果一覧画面

医中誌 Web の検索結果には、色々なアイコンが表示されます。

主なアイコン	リンク先等
	秋田大学専用アイコン。電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓(SFXメニュー)が表示されます【3-3-2 参照】
	本文（全文）が利用できます。

※上記以外のアイコンでも全文が利用できる場合があります。未契約のため利用できない場合もありますが、アイコンが表示されていたらクリックしてみましょう。

< 医学・生命科学分野 >


資料 (DB) 名 (作成機関)	形態	対象	提供内容 [所蔵場所 (URL)]
PubMed (U.S.National Library of Medicine)	DB 無料	医学 世界 1946~	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医学系最大のデータベース</li> <li>・ 1950年以降の世界の医学関係雑誌の論文検索</li> <li>・ 電子ジャーナル等へリンク</li> <li>・ 秋田大学図書館ホームページからアクセスした場合、秋田大学専用アイコンあり</li> </ul> <a href="https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/?otool=ijpakumlib">https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/?otool=ijpakumlib</a>
メディカルオンライン (メテオ) *学認対応	DB 学内 限定	医学 国内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国内医学関係雑誌約 1500 誌以上の論文記事検索</li> <li>・ 発行後一定期間経過後に全文閲覧可</li> <li>・ 電子ジャーナル等へリンク</li> </ul> <a href="https://mol.medicalonline.jp/library/">https://mol.medicalonline.jp/library/</a>

※ DB：インターネット版データベース 無料のものは、学外でも利用ができます。  
 ※ 図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

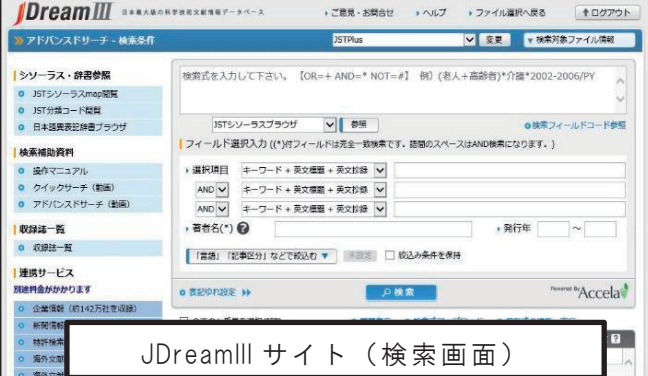
(2) 工学 (医学)

◇ 「JDreamⅢ」 ジー・サーチ <https://jdream3.com/> 学内限定：同時アクセス数 2

国内外の科学技術や医学・薬学関係の文献情報を搭載したデータベースが検索できるデータベースサービスです。  
 JSTPlus 等のデータベースでは外国文献についても論文毎に日本語の抄録・キーワードが作成・付与されているのが特徴です。医学分野の文献も多数収録されています。  
 電子ジャーナル等へのリンクがあります。



JDreamⅢ サイト (ログイン画面)



JDreamⅢ サイト (検索画面)

< 主な収録データ >

- ・ JSTPlus  
1981年以降の世界の科学技術・医学分野の文献情報
- ・ JMEDPLUS  
1981年以降の国内発行資料の医学関連分野の文献情報
- ・ JCHEM  
化学物質の商品名、治験番号、CAS登録番号、分子式等

<工学分野>

資料 (DB) 名 (作成機関)	形態	対象	内容 [所蔵場所 (URL)]
AIREX (宇宙航空研究開発機構)	DB 無料	航空 宇宙 世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 作成</li> <li>・世界の主に航空宇宙分野の論文検索</li> <li>・電子ジャーナル等へリンク</li> </ul> <a href="https://repository.exst.jaxa.jp/dspace/">https://repository.exst.jaxa.jp/dspace/</a>

※ DB：インターネット版データベース、無料のものは学外でも利用ができます。

※ 図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

この章で紹介したデータベースでは検索結果に電子ジャーナルへのリンクが貼られている場合があります。アイコンが表示されていたらクリックしてみるのが論文入手の近道です。(有料で未契約のタイトルはクリックしても、利用できません。)

特に秋田大学専用アイコンは、秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリストの中間窓 (SFXメニュー) 【3-3-2 参照】にリンクしていて、そこから電子ジャーナルの利用や蔵書検索、文献複写申込ができる便利なアイコンです。検索結果に表示されていたらクリックしてみましょう。



<秋田大学専用アイコン例>



電子ジャーナルへのリンク例：CiNii Research

学内限定？



この章で紹介したデータベースや電子ジャーナルでは学内ネットワークに接続された PC からのみ利用可能 (学内限定) という案内が出てきます。

インターネット上では PC 1 台 1 台を識別するために IP アドレス と呼ばれる番号が付与されています。この番号によりどこからアクセスしているかが判断され、秋田大学として契約しているデータベースなどが利用できるようになっています。

ただし、学内限定であっても、学術認証フェデレーションに対応しているデータベース等は、学外からも利用することができます【4-3 参照】。